

## 子どもたちの体力・運動能力の向上をめざして

### 「京の子ども元気なからだスタンダード」第3回実技研修会

府教育委員会事業

(11月7日・府立口丹波勤労者福祉会館体育館)



【研修内容】実技Ⅰ「体づくり運動」領域(多様な動きをつくる運動・体力を高める運動)

実技Ⅱ・Ⅲ「器械運動」領域(指導法及び教材例) 演習「スタンダードの考えに基づく教材開発」

#### 参加者の感想

- ・4人でする鬼ごっこが印象的でした。子どもたちが楽しく体づくりができる教材だと思ったので、学校に帰ったら早速実践してみようと思いました。
- ・前転や後転のポイントが分かりやすかった。これからマット運動の単元に入るので、児童への助言の仕方や指導方法を教わることができてよかった。
- ・演習では、グループで話し合いながら教材開発をすることで、新しい教材を生み出すことができたので、今後の授業でも活用していきたい。自分自身が楽しんで運動できたので、児童にそれを伝えていきたい。

## 平成26年度京の子ども体力向上推進プロジェクト実践校 「すくすく元気っ子出前授業」

吉川小(11月)



宮島小(12月)



今年度の管内実践校・吉川小と宮島小において、「スタンダード」等を効果的に活用した出前授業がありました。講師は、「京の子ども体力向上検討会議」が委嘱した京都教育大学の小山宏之先生にお世話になりました。また、4人の研修生や学生も授業のサポートにあたりました。

授業内容には、新聞紙やビニール袋等、身近にあるものを使った運動や、ジャンケンやボール集め等、ゲームの要素を取り入れた運動など、児童が楽しく体を動かせるプログラムがたくさんありました。

また、管内児童の課題でもある「ボール投げ」の、基本的な体の動きを獲得するための運動なども取り入れられ、児童は意欲的に学習に取り組んでいました。